

●給与上手db <<給与・賞与>> Version 5.102

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP 搭載機へのインストールは不可となっています。

※他の I C S システム搭載機とのデータのやり取りに関して

当プログラムをインストール後、入力等の画面を開くと“マスターバージョンアップ”が行われます。他の I C S システムとデータのやり取りをされる場合は、相手側も同バージョンのプログラムをインストールし統一してください。

当保険料率改正前の『平成 26 年分年末調整の改正対応プログラム』とのマスターの移動は可能ですが、入力等で再計算を行うと以前（改正前）の保険料率で計算しますのでご注意ください。

◆ 平成 27 年 4 月健康保険料率、介護保険料率改正に対応

①全国健康保険協会（協会けんぽ）の平成 27 年度の都道府県単位の健康保険料率（特定保険料率及び基本保険料率）、介護保険料率に対応しました。

- 内訳の特定保険料率：4.07% (2.035%) → 3.83% (1.915%) に変更されました。
- 介護保険料率：1.72% (0.86%) → 1.58% (0.79%) に変更されました。

②雇用保険料率は、平成 27 年 4 月以降も前年と同率です。

※改正された保険料率は、例年より 1 ヶ月遅れの平成 27 年 4 月分（5 月納付分）から適用されます。

※健康保険組合の場合はマスター毎に変更が必要となります。

◆ 給与明細書（三人分用）新規対応しました。

◆ 他にも改良・修正を行いましたので、詳細は次ページからの“給与上手α (VERSION:5.102) の変更点” “給与上手α (VERSION:5.101) の変更点”を参照してください。

給与上手α (VERSION:5.102) の変更点

給与明細書 (三人分用) に関する改良

■給与明細書 (三人分用) 新規対応

●下記の三人分用の給与明細書を作成できます。

- ・ A 4 白紙用紙一枚に三人分の社員を印刷できます。
給与明細書 (三人分)
給与明細書 (三人分 控)
給与明細書 (三人分 台帳)

※No.41358 法人税予定納税申告書用 (給与明細書 (三人分)) を使用できます。

- ・ シークレット明細書 (三人分用) に印刷できます。
三人分を印刷、又は、シークレット明細書を一人分だけ切り取り一人分のみ印刷することができます。
給与明細書 (三人分シークレット型)
給与明細書 (三人分シークレット型) 1/3
※三人分用シークレット明細書の商品番号はNo.41810 (新規商品) になります。

【出力帳票】

給与明細書		00000009 日本ICS産業(株)		氏名		氏名		氏名		氏名	
27年2月(給与)		コード		業種/1種		氏名		氏名		氏名	
支給日 27年2月25日		41-000003		日本		花子					
勤	出勤日数	欠勤日数	遅刻回数	早退回数	時間外1時間	時間外2時間	時間外3時間	有給当月使用	当月有給残日		
	18.00	0.00	0.00	0.00	12.00	0.00	0.00	0.00			
支	本給	夜勤手当	家族手当	半引-1	半引-2	通勤費(非課税)	通勤費(課税)				
	320,000	13,000	12,000	8,000	52,000	12,000	12,000				
給	欠勤扣除	遅刻扣除	早退扣除	時間外1	時間外2	時間外3	給支給額				
	0	0	0	0	0	0	417,000				
控	健康保険料	厚生年金保険料	その他の社会保険料	雇用保険料	課税対象額	所得税	住民税				
	14,168	24,464		2,502	375,866	14,580	0				
除	控除-1	控除-2	控除合計	勤月繰上分	当月繰上	繰引支給額	繰引支給額				
			55,714	0	0	0	361,286				
一	算出率	控除率	控除率	支給率	社会保険率	所得税率					
	6.00		375,866	417,000	41,134	14,580					

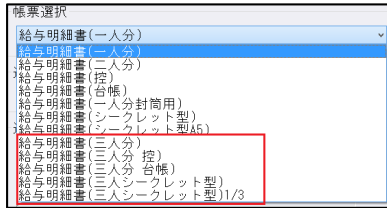
給与明細書		00000009 日本ICS産業(株)		氏名		氏名		氏名		氏名	
27年2月(給与)		コード		業種/1種		氏名		氏名		氏名	
支給日 27年2月25日		41-000004		国税		太郎					
勤	出勤日数	欠勤日数	遅刻回数	早退回数	時間外1時間	時間外2時間	時間外3時間	有給当月使用	当月有給残日		
	19.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
支	本給	夜勤手当	家族手当	半引-1	半引-2	通勤費(非課税)	通勤費(課税)				
	260,000	80,000	15,000	0	0	13,000	13,000				
給	欠勤扣除	遅刻扣除	早退扣除	時間外1	時間外2	時間外3	給支給額				
	0	0	0	0	0	0	368,000				
控	健康保険料	厚生年金保険料	その他の社会保険料	雇用保険料	課税対象額	所得税	住民税				
	25,300	43,685		2,298	296,807	8,220	0				
除	控除-1	控除-2	控除合計	勤月繰上分	当月繰上	繰引支給額	繰引支給額				
			79,413	0	0	0	288,587				
一	算出率	控除率	控除率	支給率	社会保険率	所得税率					
	6.00		296,807	368,000	71,193	8,220					

給与明細書		00000009 日本ICS産業(株)		氏名		氏名		氏名		氏名	
27年2月(給与)		コード		業種/1種		氏名		氏名		氏名	
支給日 27年2月25日		41-000005		大阪		次郎					
勤	出勤日数	欠勤日数	遅刻回数	早退回数	時間外1時間	時間外2時間	時間外3時間	有給当月使用	当月有給残日		
	20.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
支	本給	夜勤手当	家族手当	半引-1	半引-2	通勤費(非課税)	通勤費(課税)				
	260,000	60,000	25,000	0	8,000	30,000	30,000				
給	欠勤扣除	遅刻扣除	早退扣除	時間外1	時間外2	時間外3	給支給額				
	0	0	0	0	0	0	388,000				
控	健康保険料	厚生年金保険料	その他の社会保険料	雇用保険料	課税対象額	所得税	住民税				
	13,156	22,716	30,000	2,298	314,830	9,590	30,000				
除	控除-1	控除-2	控除合計	勤月繰上分	当月繰上	繰引支給額	繰引支給額				
			107,760	0	0	0	275,240				
一	算出率	控除率	控除率	支給率	社会保険率	所得税率					
	6.00		560,081	643,000	82,919	15,970					

II. 給与・賞与／出力処理

1) 支払帳票（明細書等）／明細書出力

①帳票選択の項目に5種類の給与明細書三人分用を追加しました。



②シークレット以外の三人分の給与明細書を選択した場合、各明細書の間に取り取り線を出力することができます。

出力設定 (F6) / 出力設定タブのその他項目にある“切り取り線出力 (三人分用)” を選択してください。

その他改良

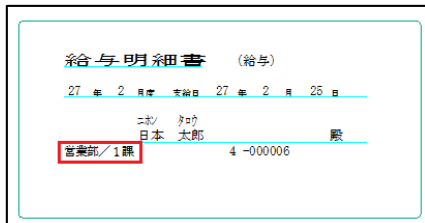
I. 給与・賞与／出力処理

1) 支払帳票（明細書等）／明細書出力

①部署名称を出力できるように対応しました。

出力設定 (F6) / 出力設定タブの表題欄設定に“部署名称を出力”を追加しました。

表示される部署名称は直近の所属部署名称です。



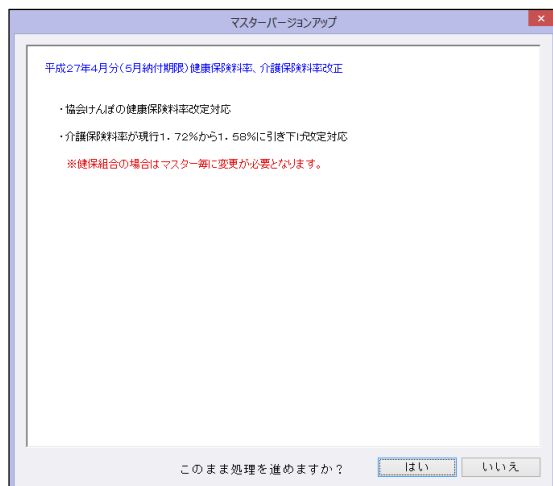
00000009 日本 I C S 産業 (株)									
出勤日数	欠勤日数	遅刻回数	早退回数	時間外1	時間外2	時間外3	時間外4	時間外5	
日給単価	600	880	500	45	6	6	6	6	
日産額									
日産額					0.00	0.00	0.00	0.00	当月0.00

部署	氏名	性別	本人区分	配偶者	扶養数	障害者	育児者	給与区分	月額
営業部/1課	ニシノ 太郎	男		無				甲欄	月給 3,000
4-000006	日本 太郎	殿							

給与上手α (VERSION:5.101) の変更点

改良内容

- 平成27年の給与マスターにおいて入力等の画面を開くと、バージョンアップ情報を表示します



I. 登録・導入／新規会社登録・修正・削除

1) 会社の設定

①『基本会社情報』タブ

郵便番号欄に直接郵便番号を入力した場合、所在地欄には都道府県名から所在地をセットしていましたが、都道府県名を省いて所在地をセットするように変更しました。

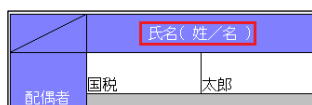
②『支給・労働条件』タブ

『給与上手くん dbNL シリーズ』の場合、給与体系項目にある“ドット・プリンター用”欄（使用する、使用しない）の切り替えを行えないように制御しました。

2) 社員の設定

①『扶養情報』タブ

氏名入力欄の上に表示してる表題名称を“氏名（姓／名）”に変更しました。



②『労働条件』タブ

通勤費計算区分で“自動”を選択している時、詳細入力画面において PageUp/PageDown ボタンで前後の社員を送れるように対応しました。

通勤費計算区分の設定に関係なく全社員を表示します。



※通勤費計算区分を“自動”に設定している社員のみ送る場合は、“計算区分「自動」のみ社員を送る(F8)”にチェックを付けてください。

3) 会社登録リスト

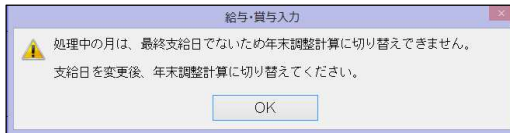
- ① 労働条件欄に“支払基礎日数”の項目を出力するように対応しました。

II. 給与・賞与／給与・賞与

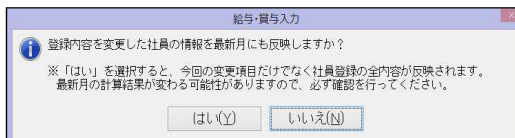
1) メッセージに関する改良

- ① 12月給与処理後にその支給日以前の支給日で賞与処理に更新し、年末調整計算・設定画面にある“年末調整計算を行う”に切り替えた場合に表示するメッセージの内容を変更しました。

例) 12月25日給与処理(年調しない) → 12月5日(賞与処理)に更新して、賞与処理で“年末調整計算を行う”に切り替えた場合。



- ② 月移動で1つ前の過去月に戻り、社員情報を変更した場合に表示するメッセージの内容を変更しました。



※“いいえ”を選択した場合、最新月へ変更内容は反映しません。

III. 給与・賞与／出力処理

1) 賃金帳票／給与台帳兼賃金台帳

- ① 「源泉徴収簿兼賃金台帳」において“出勤日数、欠勤日数、遅早回数”の項目を分けて出力できるように対応しました。(項目設定(F6)／“項目設定出力を使用する”にチェックが無い場合のみ有効)

※オプション(共通設定)内に設定項目を設けました。

「出勤日数」 → 「出勤日数／出勤時間」

「欠勤日数」 → 「欠勤日数／欠勤時間」

「遅早回数」 → 「遅刻回数／早退回数」

- ② 出力社員選択のリスト表示を行う速度の改善を行いました。

※処理起動時、又は出力オプションで設定を変更した時にリストが切り替わる速度を改善しました。

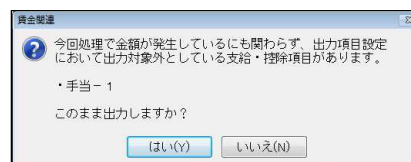
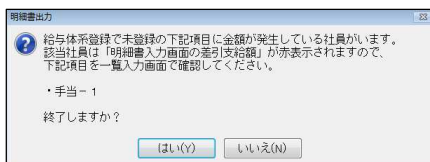
2) メッセージに関する改良

- ① 不使用項目(使用範囲外になっている項目)に金額がある場合、下記のメッセージを表示しないように対応しました。

対応帳票:【明細書】【月別給与一覧表】【支給・控除一覧表】【次月計算基礎票】

例) 給与処理時に該当項目に金額の発生はあるが項目属性登録の使用範囲が“賞与”になっている場合。

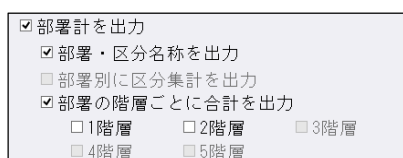
【月別給与一覧表】は、上記の条件に更に項目設定(F6)／“項目設定出力を使用する”にチェックがあり尚且つ、該当項目の出力にチェックが無い場合。



3) 部署別階層の合計出力に関する改良

- ① 「部署の階層ごとに合計を出力」の設定を“項目設定(F6)”から“オプション(標準毎の設定)”に移動しました。

対応帳票:【月別給与一覧表】【支給・控除一覧表】



4) 出力オプションの保存形式に関する改良

- ① 出力オプションの設定内容の保存形式を整理しました。

帳票名	保存方法
給与台帳兼賃金台帳	全帳票共通で保存
月別給与一覧表	帳票毎に保存
支給・控除一覧表	出力データ毎に保存

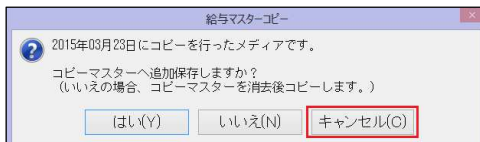
5) ファンクションキーの名称変更に関する改良

- ① “出力設定 (F6)”の名称を“項目設定 (F6)”に変更しました。

※対応帳票：【源泉徴収簿兼賃金台帳】【月別給与一覧表】【次月計算基礎票】

IV. 通信・移動／給与マスターコピー

- ① USB にマスターをコピーする時、既にコピー処理で作成されたマスターがUSB内にあると表示するメッセージに“キャンセル”ボタンを設けました。



- ② “SQLServer2012”のデータベースで作成したマスターを“SQLServer2005”のデータベースの機械へマスターコピーを行った場合、経理上手くん d b N L シリーズと同様のメッセージを表示するように変更しました。



修正内容

I. 登録・導入／新規会社登録・修正・削除

1) 会社の設定

①『支給・労働条件』タブ

賞与処理時に支給日を前月に変更した場合、社会保険徴収月の表示が前年になっていたのを修正しました。

2) 社員の設定

①『扶養情報』タブ

- ・扶養親族の配扶養区分を“老人”、障害者区分は“特別”になっている状態で、配扶養区分を“同居老親等”に切り替えた場合、障害区分も同時に“同居特別”に切り替わりますが、内部的には切り替わっておらず“非該当”になっていたのを修正しました。（画面を1度閉じて開くと“非該当”になっていました。）
- ・配偶者の所得見積額が扶養親族の所得見積額に複写するケースがあったのを修正しました。「申告書情報と連動する」にチェックを付け、更に全社員に反映させた場合、現在選択されている社員以外の扶養情報で、扶養親族の所得見積額に配偶者の所得見積額が転記されていました。

※上記の2つの修正の対応について注意してください。

既に上記のケースになる入力をされている場合、当プログラムをインストール後、“申告書情報と連動する”のチェックを強制的に外すようにしました。（計算結果が変わるのを防ぐため）

障害者区分及び扶養親族の所得見積額を確認するようにお願い致します。

3) 社員登録リスト

- ① 社員を複数人指定して出力した場合、配偶者がいない社員の配偶者及び障害者の区分に前社員の配偶者区分、障害者区分の内容を出力していたのを修正しました。

II. 登録・導入／翌年更新（翌月更新）

- ① 翌年更新を行うと、年齢が70歳に達した扶養親族の配扶養区分は“一般”から“同居老人”になるが、障害者区分が“特別”を選択していた場合、“同居特別”にならず“非該当”になっていたのを修正しました。
- ② 「当月支給設定の翌月払いマスター」において、11月分12月支給の月に“当月退職者”になった場合、翌月更新（12月分1月支給）を行うと、“既退職者”にならず“当月退職者”のままになっていたのを修正しました。

III. 給与・賞与／給与・賞与

1) 明細書入力等の入力画面

- ① 月移動で過去月に戻り社員情報を変更して最新月に反映させた場合、過去月の選択項目で当月の選択肢には含まれないものは反映しないようにしました。

※健康保険区分、厚生年金保険区分、雇用保険区分、雇用保険参照元の項目。

例) 前月は会社の保険区分が協会けんぽ、社員の健康保険区分は未加入、最新月には会社の保険区分が未加入に変わった場合、過去月に戻り社員の健康保険区分を協会けんぽに切り替え、最新月に反映させても健康保険区分は変更しません。

IV. 給与・賞与／出力処理

1) 月別給与一覧表

- ① “所得税”・“年調過不足税額”・“年調翌年繰越額”の名称が正しく表示していなかったのを修正しました。
※12月賞与から12月給与&年調に更新して当帳票を出力した場合、賞与時の名称を出力していません。

- ② “その他手当”に項目が集計される場合、正しく集計していないケースがあったのを修正しました。
※その他手当に項目集計されており、翌月以降にその他以外の項目（明細項目）を不使用とした結果、集計項目内の手当が明細項目としての出力に変わった場合、その他手当に金額が残ったまま集計されていました。
- ③ 範囲指定で「過去一年出力」を選択し出力を行った場合、“年調翌年繰越額”の項目が項目設定（F6）／控除額タブ内に表示していなかったのを修正しました。

2) 賞与支払届

- ① 当処理を起動した場合、賞与支払届データ登録画面を表示するケースがあったのを修正しました。
※Windows8.1 の場合。
※「算定基礎届」「月額変更届」でも同様の現象があった為、対応しました。